

ひので映画大使最新版

[2016年8月6日]

第74回映画大使「ルドルフとイッパイアッテナ」

- ・ 期日 平成28年7月14日(木曜日) ※試写会にて開催
- ・ 場所 イオンシネマ日の出

作品紹介

かつてNHK教育でテレビ絵本版も放送され評判を呼んだ齊藤洋の名作児童文学をフルCGアニメーションで映画化。

監督は、映画「ポケットモンスター」シリーズの監督として19年間メガホンをとり続ける湯山邦彦と、米国を始め80カ国以上でオンエアされた3DCGアニメ「バックワールド」をヒットさせLAに活動拠点を置く榊原幹典が、脚本を「妖怪ウォッチ」シリーズの構成を担当する加藤陽一などの日米スタッフが集結した。

声の出演は、世間知らずで好奇心旺盛な『ルドルフ』をいまや国民的女優となった井上真央が、街のボス猫『イッパイアッテナ』をアフレコ初挑戦となる鈴木亮平が担当した。さらにルドルフと友達になる金物屋の飼い猫『ブッチー』に八嶋智人、“地獄の番犬”として近所で恐れられている『デビル』に古田新太と、人気実力が伴った豪華キャスト陣が個性的なキャラクターたちを演じている。

飼い主のもとを離れた『ルドルフ』が、街を取り仕切る猫『イッパイアッテナ』との出会いをきっかけに、野良猫として成長していく冒険物語を最高峰のクオリティを誇る新たなアニメーションで描き出している。



(C) 2016「ルドルフとイッパイアッテナ」製作委員会

映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介するコーナーです。

映画大使の「第一声！」

- ☆ 映像が凄く綺麗で素敵だったですね！
- ☆ 非常に豊かな気持ちになりました！
- ☆ 深く感動しました！
- ☆ 凄くいい映画だと思いましたね！
- ☆ 学ぶ事がたくさんありましたね！



今回参加された、映画大使の皆さんです！

映画大使の「映画のツボ！」

Aさん

映像が綺麗で凄く素敵だったですね。

私は動物が好きなので、楽しく観られました。

Bさん

いい映画でした。非常に豊かな気持ちになりました。

猫同士が仲良くして、段々と和を作って微笑ましい世界を作ったり、その後奇想天外な方法で『ルドルフ』が元来た場所に帰る事を試みるなど話しの展開が面白かったです。そして『ルドルフ』が他の猫を思いやるのですが、それがこの物語を豊かにしているのだと思いましたね。

エンドロールを観ていたら毒蝮三太夫さんがトラック運転手で声の出演をされていました。多くの方が携わっていて、いつもテレビ画面などで観ている人達もいろいろな所で活躍しているのだなと思いましたね。

Cさん

この作品は、かなりツボにはまりました。映像が目に優しいし、実写なのかアニメーションなのかわからないけれども凄く綺麗で、猫の毛のフワフワが伝わってくるような感じで、素晴らしい技術だなと思いましたね。最初から物語に引き込まれていました。

日本人の作ったストーリーと日本人のアニメーションの技術や映画製作の技術が結集されていて、私は凄くいいなと思いましたね。

深く感動しました。

Dさん

この作品の原作の児童文学の本は、ベストセラーになっていて、エンドロールを観ていたら原作者の方も吹替えで参加しているようでしたね。

コンピュータグラフィックスの技術が段々凄くなっていますね。実写なのかコンピュータグラフィックスなのかわからないくらいで、1つ1つの描写が細かく描かれていて、学校の中なども細かく書いているなと思いました。

本日はお子様もたくさん観に来ていて、お子様にも面白い作品だと思うのですが、お子様向けの作品にとどまらず人生訓などいろいろな事を教えてくれたと思いますね。登場する人間も温かい人ばかりでいいなと思いました。

先日観たテレビに声の出演の井上真央さんが出演されていて、猫のいろいろな鳴き方をかなり練習されたと言っていたのですが、今日作品を観て聞いてみたら上手で素晴らしかったです。女優さんは役に入るとしっかり勉強して役になりきるのだなと感じましたね。

凄くいい映画だなと思いましたね。

Eさん

猫が可愛くてほんわかとしたイメージでありながら、人間よりも人間らしい思いやりや仲間との仲の良さが伝わって来てきました。

物語の内容もとても温かくて良かったなと思いましたね。

凄く映像も綺麗で、周りにお子様がたくさんいたのですが、みんな喜んで観ていたのでもう一度孫と観たいなと思いました。

Fさん

『ルドルフ』は物語の途中でいろいろな事がありましたが、結末は良かったなと思いましたね。

Gさん

この作品を観て笑い、涙を流し、感動しました。

『イッパイアッテナ』は、今までの辛い経験や人間から優しくしてもらった事などいろいろな経験を経て全てわかっているのだと感じました。そんな『イッパイアッテナ』は、純粋で教えた事を素直に聞く『ルドルフ』を気に入ってしまいましたね。『ルドルフ』は、

『イッパイアッテナ』から生きる術や人間と上手く付き合っていく術、勇気まで全てを学んで吸収しているのが凄いなと思いましたね。

心に残るセリフもあり、いい映画だなと思いました。

Hさん

最後にはホロリとしましたが、途中では笑ったり『いい事を教えているな』と感じた所もありましたね。本当に学ぶ事がたくさんある作品でした。

映像も綺麗で楽しかったですね。

Iさん

とても楽しかったです。

猫を好きな方は猫の世界をわかるのかも知れませんが、私は猫の世界はわからないのですが、猫の世界はこの作品のような感じなのかなと思いました。この作品では描かれているのは猫の世界でしたが、人間の子どもの成長していく過程を描いているように感じました。

映像は情景なども凄く綺麗でしたし、とても良かったです。

作品の内容(印象に残ったシーンなど)

- ・お子様が観ると勉強にもなりますし、心の成長につながると思いますね。
- ・近くで観ていたお子様達は、感動したと言っていましたね。
- ・動物には心があると思いましたね。
- ・この作品を観て50年以上前の映画の名犬ラッシーの「家路」という映画の事を思い出しました。
- ・最近動物の映画が多いなと思いますね。
- ・声の出演の方がキャラクターにぴったりでしたね。
- ・野良猫のたくましさを感じましたね。

まとめ

この作品の原作は、1987年の刊行以来、多くの子どもたちに親しまれてきた不朽の名作児童文学『ルドルフとイッパイアッテナ』とその続編の『ルドルフともだちひとりだち』です。その物語を最新のコンピュータグラフィックスの技術でまるで実写映像と思ってしまうほど綺麗でリアルでありながら、キャラクターは可愛く描かれています。

猫好きの方には猫の可愛らしさにひかれ、猫好きでない方は、個性的で魅力のあるキャラクター達にひかれていき、奇想天外な話しの展開により物語の中にグイグイ引き込まれていきます。大人の方でもお子様でも観て楽しめ、お子様には楽しい他に勉強になる内容になっています。

以前より野良猫(飼い主のいない猫)が問題になっており、ニュースになっている事もありましたが、この作品に登場する猫のような猫や、人間ばかりならばそのような問題がなくなるのではないかと思います。

今回の映画大使では2D版を観ましたが、2D版でも立体感がありました。3D版はもっと立体的だと思い観てみたくなりました。

大人の方から小さなお子様まで安心して観ていただける作品になっています。

劇場の大スクリーンで是非、ご覧ください！

映画大使では、年代も性別も違う方達が、それぞれ意見を出し合いひとつの映画について話し合うという、日ごろできない経験をする事が出来ます。映画を観て自分がこう思っただけではなく、年齢や経験などの違う人の目線で観たことを聞くことにより、違った発見があるので、ひとつの映画が何倍にも広がって行きます。

今後も「ひので映画大使」にご期待ください！！

関連ページ

- [これまでのひので映画大使](#)
- [ひので映画大使のトップに戻る](#)

お問い合わせ

東京都 日の出町 文化スポーツ課 社会教育係
電話: 042-597-0511(内線541) ファクス: 042-597-6698

ひので映画大使最新版への別ルート

[トップ](#) [新着情報](#)

Copyright (C) Hinode Town All Rights Reserved.